

2月 ミーティング記録

日時：2024年2月22日（木） ネットミーティング

出席：TN*、TT*、(ST)、(NH)、YY*、(YH)、(MY)、(RY)、(AY)、TO* *はネット参加、()は欠席

山行報告（1/26～2/22）

CSS：クライミング研究会 SKN：スキーネット

No.	日程	山名	形態	参加者
1	1/28-2/2	大雪山・十勝岳山スキー	BC	TT 他 3
	<p>関空ピーチ 8時45分出発 千歳 10時40分到着 28日29日スーパーホテル旭川泊 旭岳ロープウェイ付近 30日～2日白銀荘泊 三段山周辺 2日 19時35分千歳発 22時関空着 旭岳は濃霧とアイスバーンで1,800m撤退。三段山は上部視界不良で1,400m付近まで登り下山。富良野岳ジャイアント尾根は1,500m付近まで登り下山。日本人パーティは当パーティ4人のみ。</p>			
2	2/4	取立山	雪山PH	TN RY AY TO
	<p>多くの人が入っていて、いこいの森駐車場下部はほぼ満車、辛うじて1台分の隙間に駐める。ツボ足で登れるぐらいの雪面で、積雪量も例年ほど多くなさそう。そのせいか夏道にも多くのトレースが付けられており、直登の取り付きに迷った。まだ多少藪が出ている。夏道登山口付近でイグルーを作っている人がいた。途中から練習のためアイゼン・ピッケルを装着するが、ちょうどよいコンディションで実施するのは難しいと思った。青い空に経ヶ岳や大長山方面、勝山市街が映え、この時期・この山城の良さが味わえたが、白山方面は雲、越前甲の山頂はついに姿を見せなかった。ちょうど山頂付近でガスが立ち込めてきたので、手早くラーメンを食べ、大所帯の他パーティと前後しながら夏道を下った。</p>			
3	2/10-11	乗鞍岳イグルー講習（県連CSS）	講習	TN TT RY AY 他 10
	<p>イグルー山行の第一人者、米山悟（イグルスキー米山）氏を講師に迎えて乗鞍岳にて実施。イグルーは最小限の装備で安全に自由なルートで雪山を縦走するための山岳技術。多少の技術習得が必要だが、雪洞などと比べても利点が多く、また製作の過程自体も楽しめる。10日午後は米山氏の見本作成と作成指導・11日午前も米山氏の助言の元作成練習を行い、密度の濃い講習となった。11日午後は雪山関連技術として簡単な弱層テスト・ビーコン操作の練習を行い、解散とした。</p>			
4	2/17	赤坂山	雪山PH	AY 他 10
	<p>マキノスキー場には雪はなし。登山口から続く階段が終わったあとは凹んだ道の底に雪解け水がチロチロと流れていた。雪が少しずつ現れはじめ、ブナの木平につく頃には一面の雪に。高度が上がるにつれ踏み抜きあとが多数あり。栗柄越は積雪40センチ位はあったように思う。山頂にはあまり雪はなかった。下山では雪の緩みがみられ、土と雪が混ざった道を避けながらおりる。</p>			

山行計画

No.	日程	山名	形態	担当
1	2/27	AvSAR 雪崩講習	講習	TN
2	2/28-29	大山	雪山PH	TN
3	3/3	県連読図講習・県連総会	講習	TN
4	3/9-10	越百山	雪山PH	TN
5	3/12	綿向山	雪山PH	TO
6	3/16-18	タカマタギ	雪山PH	TN
7	3/17	田中山・旗振山	縦走	TT
6	3/31	県連読図講習	講習	TN
7	4/21	県連初級登山教室	講習	TN

その他：

次回ミーティング 3月12日（木）19:30～ イオンモール京都フードコート